

<引用文献>

- 井伊暢美, 平野互, 高野政子, 宮崎文子 (2009). 保健師に求められる広汎性発達障害児と保護者への支援ニーズの検討. 保健師ジャーナル, 65(4), 318-323.
- 柏木恵子, 若松素子 (1994). 「親となる」ことによる人格発達: 生涯発達の視点から親を研究する試み. 発達心理学研究, 5(1), 72-83.
- 川瀬実咲, 吉岡恒生 (2011). 中～重度の発達障害児における就学前から就学後への移行期に必要な支援 第一報 4名の発達障害児への継続した関与観察を通しての一考察. 愛知教育大学教育臨床総合センター紀要創刊号, 81-87.
- 厚生労働省 (2014). 障害児支援の在り方に関する検討会報告書「今後の障害児支援の在り方について(報告書)～「発達支援」が必要な子どもの支援はどうあるべきか～」.
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000050945.html>
- 眞野祥子, 堀内史枝, 宇野宏幸 (2009). 注意欠陥/多動性障害児の行動特徴と母親から子どもへの情動表出について－診断後の半構造化面接による検討－. 小児保健研究, 68(1), 28-38.
- 松田芳子, 田端佳代子, 深堀有香, 淨住護雄 (2007). 学校保健と地域保健の連携に関する研究. 熊本大学教育学部紀要, 56, 15-21.
- 松井藍子, 大河内彩子, 田高悦子, 有本梓, 白谷佳恵 (2016). 発達障害児をもつ親の会に属する母親が子育てにおける前向きな感情を獲得する過程. 日本地域看護学会誌, 19(2), 75-81.
- 松岡純子, 玉木敦子, 初田真人, 西池絵衣子 (2013). 広汎性発達障害児をもつ母親が体験している困難と心理的支援. 日本看護科学会誌, 33(2), 12-20.
- 三並めぐる, 福島夏実, 梅田弘子, 大野志保 (2016). 発達障害のある子どもの母親の思いと支援－書籍「軽度発達障害児を育てる」の内容分析による質的研究－. 広島国際大学看護学ジャーナル, 14(1), 91-105.
- 文部科学省 (2012). 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する全国実態調査.
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/material/1328729.htm
- 文部科学省 (2012). 第80回初等中等教育分科会配付資料1 特別支援教育の在り方に関する特別委員会報告「2. 就学相談・就学決定の在り方について」.
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/attach/1325886.htm

- 中田洋二郎 (1995). 親の障害の認識と受容に関する考察 受容の段階説と慢性的悲哀. 早稲田大学心理学年報, 27, 83-92.
- 中島俊思, 岡田涼, 松岡弥玲, 谷伊織, 大西将史, 辻井正次 (2012). 発達障害児の保護者における養育スタイルの特徴. 発達心理学研究, 23(3), 264-275.
- 永井洋子, 林弥生 (2004). 広汎性発達障害の診断と告知をめぐる家族支援. 発達障害研究, 26(3), 143-152.
- 子吉知恵美 (2010). 就学前の発達障害児の支援体制について—継続支援のための一考察—. 石川看護雑誌, 7, 45-57.
- 杉山登志郎 (2009). そだちの臨床 発達精神病理学の新天地. 213, 日本評論社, 東京.
- Suzuki K, Kobayashi T, Moriyama K, Kaga M, Hiratani M, Watanabe K, & Yamashita Y. (2015). Development and Evaluation of a Parenting Resilience Elements Questionnaire (PREQ) Measuring Resiliency in Rearing Children with Developmental Disorders, PLOS ONE 10(12).doi: 10.1371/journal.pone.0143946
- 鈴木浩太, 小林朋佳, 森山花鈴, 加我牧子, 平谷美智夫, 渡部京太, 山下裕史朗, 林隆, 稲垣真澄 (2015). 自閉症スペクトラム児(者)をもつ母親の養育レジリエンスの構成要素に関する質的研究. 脳と発達, 47(4), 283-288.
- Suzumura S (2015). Quality of life in mothers of preschoolers with high-functioning pervasive developmental disorders, Pediatrics international, 57,149-154.doi:10.1111/ped.12560
- 鈴木俊介 (2012). 広汎性発達障害児の母親が経験する育児ストレス. 精神医学, 54 (11), 1135-1143.
- 高橋佳子, 斉藤恵美子 (2008). 発達障がい児の就学支援における保健師の役割の検討 支援内容の分析から. 保健師ジャーナル, 64(1), 64-69.
- 武田恵 (2014). 発達障害児の母親が我が子の障害傾向に起因して体験する感情とその過程—母親へのインタビューに基づく質的分析—. ルーテル学院研究紀要, 48, 67-80.
- 土橋圭子 (2009). 発達に障害をもつ子どもの特別支援教育. 松本昭子・土橋圭子 (編), 発達障害児の医療・療育・教育改訂2版, 金芳堂, 272.
- 筒井孝子, 東野定律 (2006). 全国の市区町村保健師における「連携」の実態に関する研究. 日本公衆衛生雑誌, 53(10), 762-775.
- 當山裕子, 桃原のりか, 小笹美子, 宇座美代子 (2016). 保健師が認識する学童期の発達障

- がい児支援の必要性. 日本公衆衛生看護学会誌, 5(1), 21-28.
- 刀根洋子 (2002). 発達障害児の母親の QOL と育児ストレス. 日本赤十字武蔵野短期大学
紀要第 15 号, 17-23.
- 標美奈子 (2005). 自閉症者の健康問題と家族への支援. 保健師ジャーナル, 61(11), 70-
76.
- 山根隆宏 (2009). 高機能広汎性発達障害児をもつ親の適応に関する文献的検討. 神戸大学
大学院人間発達環境学研究科研究紀要, 3 (1), 29-38.
- 山下亜希子, 河野次郎 (2013). 発達障害児の母親が抱える生活困難についての研究. 日本
社会精神医学会雑誌, 22(3), 241-254.
- 安田すみ江, 後藤麻美, 加村梓 (2012). 発達障害をもつ児の保護者の育児上の困難さに関
する調査. 小児保健研究, 71(4), 495-500.